

くい文化センターだより 高原のそよ風

TEL(0847)32-7138
FAX(0847)32-8406



夏の日差しが眩しく感じられる季節となりました。
お待たせしていた「令和3年度主催講座」がスタートします。開講日が変更となっている講座もありますので、ご確認のうえご参加ください。

世界人類平和で
ありますように
コロナが収束
しますように

暑さが厳しくなってきましたので
熱中症防止に、こまめな水分補給
と休養を心がけましょう。

主催講座開講式のご案内

和太鼓叩いて健康づくり

- ・開講日 7月6日(火)
- ・時間 13:30~15:30
- ・持参物 水分補給水・タオル・筆記用具

レザークラフト入門

- ・開講日 7月7日(水)
- ・時間 13:30~15:30
- ・持参物 レザー用具(お持ちの方)・ものさし・筆記用具

伝統の和に親しもう(古布・型絵染・水引)

- ・開講日 7月8日(木)
- ・時間 13:30~15:30
- ・持参物 カッターナイフ・カッター板・シャープペンシル・染める物・道具一式

クラフトあらかると

- ・開講日 7月9日(金)
- ・時間 9:30~11:30
- ・持参物 ハサミ・洗濯ばさみ・ガムテープ・道具一式

講座共通

- ・回数:年/10回
- ・受講料:年額2,000円
- ・材料費:別途必要

来館者の皆さまへ お願い

いつも施設をご利用いただきありがとうございます。
施設内での感染防止のため、マスクの着用と手洗いなどのご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

くい文化センター
(0847)32-7138

豊かな里山のシンボル

久井の学び ヒョウモンモドキ



【湿地の復元方法の作業内容】

- ①耕運機を使って溝を掘る
浅い溝を作ります。湿地にはまって動かなくなる小型の耕運機を使うと、幅約40~50cm、深さ約15~20cmぐらいの溝ができます。溝の本数は、供給できる水量から考えて決めます。
- ②湿地に水の流れを作る
湧水や両側の水路に流れる水を使い、水路の場合は、水が湿地内に入るよう、水の流れを作ります。田の上の部分に溝(屋根溝)を掘り、屋根溝から掘った溝に水が少しずつ流れる状態にします。
- ③キセルアザミを移植する
再生場所にキセルアザミがある場合には、貧弱な株であっても1~2年で生長して大きく育ちます。生えていない場合には、できるだけ近くのところから移植します。
- ④定期的に管理する
水の流れがなくなると、再びチゴザサなどの競合する植物が繁茂してしまうため、溝に流れができるように、定期的に管理するとともに、水量についても気をつけることが必要です。

久井図書館から

*展示 「夏休みを楽しむ」本展 7月21日(水)~8月30日(月)
自由研究・読書感想文・工作など夏休みの宿題に
役立つ本の展示

*お話し会 7月24日(土) 13:30~13:50
読み語りボランティアさんと図書館職員

*休館日のお知らせ
毎週火曜日と祝日
6日、13日、20日、22日、23日、27日